

図書館 NEWS 2014・6月号

発行：天城中・高図書委員（2年3組 神村・森分）

6・7月 図書館カレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 8 | 9 ◎ | 10 △ | 11 ◎ | 12 △ | 13 ◎ | 14 |
| 15 | 16 ◎ | 17 △ | 18 × | 19 △ | 20 △ | 21 |
| 22 | 23 ◎ | 24 △ | 25 ◎ | 26 △ | 27 ◎ | 28 |
| 29 | 30 ◎ | 1 △ | 2 ◎ | 3 △ | 4 ◎ | 5 ☆ |
| 6 | 7 ○ | 8 ○ | 9 ○ | 10 ○ | 11 ○ | 12 |

みなさんこんにちは！

図書館 NEWS 6月号です！！

今年もまた、暑くてムシムシする梅雨が来ました。だるくて集中できない、と思っていませんか？
そんな時はやっぱり DO☆KU☆SYO でしょ！！
いつするの??

今でしょ！！（古いけど…）

てことで本をどんどん読みましょう！！

×…閉館日 ○…開館日 ☆…図書館開放日
◎…開館延長日(17:45 まで) △…昼と放課後のみ

読書のすすめ vol.2 岡田彩香（高校3年団・化学）



今回、私が皆さんにご紹介するのは私が中学生の時に会った本です。

「13カ月と13週と13日と満月の夜」 [アレックス・シアラー](#)

私は中学に入ってから、慣れない毎日に忙しく、本を読む暇などないと思っていました。しかし、図書館の利用方法という授業で一人一冊本を借りることになり、表紙がきれいなこの本を手に取りました。

話の内容はファンタジーですが、登場人物の心情や置かれた状況を読むうちに話に引き込まれ、ついには部活終わりの休日に全て読み終わってしまいました。

内容は時間がたつにつれて曖昧になってきますが、この本を読んだときのわくわく感は今でも忘れられません。また、その当時、「私だったらどうするだろう。」と考えていたことを覚えています。この本を紹介するために今回、読み直してみるとわくわく感がよみがえってきました。

この本に感動した私は、本嫌いの友人にも是非読むようすすめました。最初は嫌々でしたが私の熱意に負けた友人は読みはじめ、私同様すぐに最後まで読んでしまいました。その友人は今になっても最後まで読めたのはこの本だけだと言っています。

本が読むのが苦手な人にも、本が好きな人にも楽しめる本だと思います。本を読むことで培われる想像力や読解能力はこれからの人生、どんな道を選んでも大切な能力です。

是非皆さんも自分の感性に合う本から読み始めてみませんか。

梅雨がきたー！！



とうとうジメジメした梅雨がやってきました。あまり外に出ることもなく、家でゴロゴロしているという人もいるのではないのでしょうか？

そんな時にはこんな本がおすすめです！！

かえるる カエル LOVE!!!

かえるの基礎知識をはじめ、かえるの絵やかえるについての文学史、かえるグッズ、そしてかえるの民俗学まで幅広いかえるワールドが繰り広げられています。何を考えているかわからないけどとってもチャーミング、そんなかえるワールドにどっぷり浸かってみませんか？



雨のことば辞典

季語から気象用語、各地の方言まで、雨にまつわる言葉だけを約 1200 語集めた辞典。^{はなしぐれ}花時雨、^{はんげあめ}半夏雨など日本の雨は四季のうつろいとともにもその様相が千変万化します。また、雨は文学作品にもたびたび描かれ、詩歌にもよまれてきました。そんな「雨」をあらわすことば、「雨」にまつわることばを集めた読む辞典です。

夏の庭 —The Friends—

1994 年に映画化、十数か国で翻訳出版されています。小学 6 年生の 3 人の少年が「人の死」に興味を持ち、近所に住むもうすぐ死にそうなおじいさんを見張り始めます。ところがおじいさんはどんどん元気になってきて…？ 人間同士の心の交流を描いた物語です。

梅雨のじめじめした気分を爽やかにしてくれる一冊です。



湊かなえ特集

湊かなえさんという作家を知っていますか？ 今年公開された映画「白ゆき姫殺人事件」の原作者であり、他にも多くの作品が映画化、ドラマ化されています。今回は、イヤミス（読んだ後に嫌な思いの残るミステリー）だけど、なぜか惹きつけられる湊かなえさんの本を紹介します。

告白

「愛美は、このクラスの生徒に殺されたのです。」

自分の生徒に娘を殺された森口は犯人の少年 A、少年 B に復讐を実行する。

少年 A、少年 B、B の母親、クラスメイトの女子など、様々な人物から物語が語られます。2010年に実写映画化されており、多くの注目を浴びました。先の読めない展開で、ハラハラドキドキさせられる一冊です。



少女

湊かなえ
Shounen Kanami

少女

高校 2 年の夏休み前、由紀と敦子は紫織から親友の自殺について話を聞いて以来、「自分も人の死を目の当たりにしたい」と思うようになる。由紀は病院へボランティアに行き、敦子は老人ホームにお手伝いをしに行く。死の瞬間に立ち会うために。

由紀の青春を描いたストーリーですが、最後で衝撃的な事実が判明します。とても後味の悪い作品です。

